

HDMI対応手元スイッチ付き パソコン自動切替器(2:1) 取扱説明書

SW-KVM2WHU



最初に
ご確認ください

セット内容

- 切替器本体 1台
- 取扱説明書・保証書(本書) 1部

*万一、足りないものがございましたら、お買い求めの販売店にご連絡してください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

目次

- はじめに
- 安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)
- 取扱い上のご注意
- 特長
- 仕様
- 各部の名称・説明
- 接続方法
- 切替方法・操作方法
- 切替器のカスタマイズ
- トラブルシューティング
- 保証規定・保証書

1.はじめに

この度はHDMI対応手元スイッチ付きパソコン自動切替器SW-KVM2WHU(以後、本製品と表記)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本製品は、1組のHDMIディスプレイ・USBキーボード・USBマウスで2台のパソコンを切替えて使用するための切替器です。本取扱説明書は、本製品を正しくご使用いただくための取扱い方法、使用上の注意等について説明するものです。なお、お読みになった後も本書はお手元に置いてご使用ください。

2.安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

- 警告: 下記の事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。
- 分解、改造はしないでください。(火災・感電・故障の恐れがあります) ※保証の対象外となります。
 - 水などの液体に濡らさないでください。(火災・感電・故障の恐れがあります)
 - 小さな子供のそばでは、本製品の取外しなどの作業をしないでください。(飲み込んだりする危険性があります)
- 注意: 下記の事項を守らないと事故や他の機器に損害を与えたりすることがあります。
- 取り付け・取外しの際は慎重に作業を行ってください。(機器の故障の原因となります)
 - 次のような場所では使用しないでください。
 - ①直射日光の当たる場所
 - ②湿気や水分のある場所
 - ③傾斜のある不安定な場所
 - ④静電気の発生する場所
 - ⑤通常の生活環境とは大きく異なる場所
 - 長時間の使用後は高温になっております。取扱いにはご注意ください。(火傷の恐れがあります)

■お手入れについて

- ①清掃するときは電源を必ずお切りください。
- ②機器は柔らかい布で拭いてください。
- ③シンナー・ベンジン・ワックス等は使わないでください。

3.取扱い上のご注意

本製品を使用してパソコンを切替えて使用する際は、万一に備えてデータのバックアップをこまめにご確認ください。(切替時の不具合によるハングアップ、ケーブル抜け等)

4.特長

- デスク周りを省スペース化
1組のHDMIディスプレイ・USBキーボード・USBマウスを2台のパソコンで切替えて使えるので、デスク周りを省スペース化できます。
- タブレットPCにも対応
デスクトップパソコンだけでなくノートパソコン・タブレットPCにも対応。
- ディスプレイエミュレーション機能搭載
ディスプレイのEDIDを読み込み、切替器内に情報を保存、DDC通信時に各ポートへ応答することで裏起動時に画面解像度が変わったり画面サイズが変わるといった問題が発生しません。
- 高解像度で表示
最大解像度 1920×1200(WUXGA)、1920×1080(フルHD)に対応し、ワイド画面出力にも対応します。
- HDCP対応
HDCP対応だから地デジやブルーレイメディアの著作権保護規制がかかった映像も再生できます。
- キーボードエミュレーション機能搭載
キーボードポートをエミュレーションしているため2台のパソコンを同時に起動することができます。また再起動(リブート)時にポートを切替えずとも完全起動が可能です。
- 手元スイッチで簡単切替
ボタン一つで簡単に切替えができる手元スイッチを装備。誰でも簡単に切替えできます。
- ホットキー切替
キーボードからのキー入力だけで切替えができるホットキー切替
([Ctrl][Ctrl][Enter]もしくは[ScrLock][ScrLock][Enter])にも対応します。
- 簡単接続でソフトウェアのインストール不要
ソフトウェアのインストールが不要で接続するだけで切替えて使用することができます。
- ACアダプタ不要
パソコンのUSBポートより電源を供給し動作するためACアダプタが不要です。
※すべてのパソコン・キーボード・マウス・ディスプレイの動作の保証をするものではありません。

5.仕様

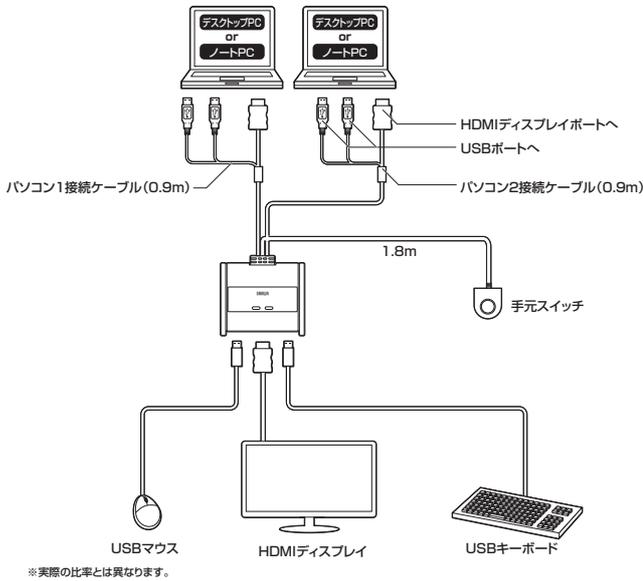
対応パソコン	Windows搭載(DOS/V)/パソコン、Apple Macシリーズ (USB Aコネクタ メス、HDMI出力を持つ機種※1)
対応キーボード	USBキーボード※2
対応マウス	USBマウス※3
対応ディスプレイ	HDMI入力端子を標準搭載しているテレビ/パソコン用ディスプレイ
対応OS	Windows 10/8.1/8/7/Vista-XP(32/64bit、各Edition対応) Windows Server 2012(R2)/2008(R2)/2003(R2) Mac OS X、Mac OS 8.6以降 Linux(CentOS、Ubuntu、OpenSUSE)
インターフェース	<パソコン用>ディスプレイ:HDMI(タイプA)オス×2、USB Aコネクタオス×4 <コンソール用>ディスプレイ:HDMI(タイプA)メス×1 キーボード:USB Aコネクタメス×1 マウス:USB Aコネクタメス×1
切替方式	●手元スイッチ切替 ●ホットキー切替(パソコンAとBを切替)… 「Ctrl」「Ctrl」「Enter」もしくは「ScrLock」「ScrLock」「Enter」(どちらかを選択) ●オートスキャン切替(自動で交互に切替)… 「Ctrl」「Ctrl」「A/a」「Enter」もしくは「ScrLock」「ScrLock」「A/a」「Enter」(どちらかを選択) ●オートスキャンモードの解除…「Esc」もしくは「スペース」キーを1回押す
動作電圧	USBポートから電源供給:DC+5V
消費電力	消費電流 530mA(最大) 消費電力 2.5W(最大)
動作時温度・湿度	0~50℃・湿度80%以下(結露なきこと)
保管時温度・湿度	-20~60℃・湿度80%以下(結露なきこと)
サイズ	W78×D72×H24.35mm(本体サイズ)
ケーブル長	パソコン1:0.9m、パソコン2:0.9m、スイッチケーブル長:1.8m
重量	約300g(ケーブル含む)
付属品	取扱説明書(保証書付き)×1

- ※1: Apple MacシリーズやDVI/DP出力しか搭載しないパソコンの場合、変換アダプタなどを使用してHDMI出力にすることで接続が可能ですが変換アダプタの仕様・性能によりディスプレイが認識できない場合、画質が劣化する場合があります。
- ※2: キーボードに搭載されているUSBハブポートは本製品経由では使用することはできません。
・キーボードに搭載されている特殊なボタンなどドライバを要する機能についても本製品経由では使用することはできません。
・指紋認証機能付きキーボードなどでは動作しないことがあります。
・Apple Keyboard(テンキー付き)A1243 MB110J/Aには対応しておりません。
・Bluetoothキーボード、Unyfining対応キーボードには対応していません。
- ※3: Bluetoothマウス、Unyfining対応マウスには対応していません。
・Windows 8/8.1特有の「チャーム呼び出し」「ジェスチャー機能」など別途ドライバを要する機能については対応していません。

6.各部の名称・説明



7. 接続方法



8. 切替方法・操作方法

1. ホットキー（キーボード）切替

ホットキー切替とはキーボードのキー入力によってポートを切替える方法です。下記のキー入力を順に行ってください。（連続して行ってください）

ホットキー	機能
[Ctrl] → [Ctrl] → [Enter]	KVM（キーボード、マウス、ディスプレイ）パソコン1 ↔ パソコン2 に切替えます。

2. オートスキャン切替

オートスキャン切替は、一定間隔で自動的にポートを切替える方法です。毎回手動で切替操作することなく、自動的に切替わるので接続されたパソコンの稼働状況などをモニタリングするのに最適です。ホットキー操作については下表をご参照ください。

ホットキー	機能
[Ctrl] → [Ctrl] → [A] → [Enter]	オートスキャンモードを有効にします。KVMコントロールが5秒間隔で切替わります。（初期設定）
[Ctrl] → [Ctrl] → [A] → [Enter] → [1] ~ [4]	オートスキャン実行中にフルキー側の [1] ~ [4] を押すことでオートスキャン切替の秒間隔を指定できます。 [1] … 3秒間隔 [2] … 5秒間隔（初期設定） [3] … 10秒間隔 [4] … 20秒間隔

※オートスキャン有効時、オートスキャンで使用する操作以外のキーボード入力は無効になります。
※オートスキャンモードを終了するには、[Esc] または [スペース] キーを押してください。オートスキャンが終了します。

9. 切替器のカスタマイズ

1. ホットキーの変更

ポート切替などに使用する [Ctrl] キーがパソコンで実行中の他のアプリケーションと競合を起こす場合にそなえ、[ScrLock] キーに変更することもできます。設定変更には以下の操作を行ってください。

ホットキー	機能
[Ctrl] → [Ctrl] → [X/x] → [Enter]	[Ctrl] [Ctrl] のキーを [ScrLock] [ScrLock] キーに変更します。元に戻す場合: [ScrLock] → [ScrLock] → [X/x] → [Enter] ※ホットキーを [ScrLock] [ScrLock] に変更時には本取扱説明書に掲載する全ての [Ctrl] [Ctrl] キーを [ScrLock] [ScrLock] キーに置き換えてホットキーをご利用ください。

2. ディスプレイエミュレーション機能

本製品はKVMスイッチに接続されたディスプレイのメーカー名やディスプレイに関する情報を読み込み、記憶するディスプレイエミュレーション機能を搭載しています。この機能を利用する場合は以下の手順で操作を行ってください。

ホットキー	機能
[Ctrl] → [Ctrl] → [D/d] → [Enter]	ディスプレイエミュレーション機能を使用し、KVMスイッチ内にディスプレイ情報を記憶します。

3. 使用キーボードの設定

本製品はWindows、Macの混在環境でも使用することができ、Windowsキーボード、Macキーボードのどちらでもご利用いただけます。ただし、Macキーボードの一部のキー（[Eject] キーや [ボリューム] キー）がWindowsキーボードには設定がないため使用することができません。またWindowsキーボードでMacを操作する場合にも、一部のキーが使用できません。

- 切替器本体のOS設定をすることでWindowsキーボードでMacを操作することができるようになります。
- ※切替器のOS設定をしなくても基本的なキーボード操作は可能です。（文字入力など）
- ※切替器の初期設定（デフォルト）はWindows用になっています。
- ※切替器は各ポートごとにOS設定が可能です。（ポート1はWindows、ポート2はMacなど）
- ※アプリケーションソフトなどをインストールする必要のあるキーボードは一部のキーが反応しないことがあります。

パソコン・キーボード対応表

	Windows	Mac
Windowsキーボード	対応	キーボードマッピング(次ページ)参照
Macキーボード	基本入力のみ	対応

※接続するパソコンのOSとKVMのOS設定（ポートごとに）を同じにすることで上記対応が可能になります。

OS設定方法

ホットキー	機能
[Ctrl] → [Ctrl] → [F2] → [Enter]	KVMのOS設定をMacにします。WindowsキーボードでMacを操作する場合、この設定にしてください。
[Ctrl] → [Ctrl] → [F10] → [Enter]	KVMのOS設定をWindowsにします。MacキーボードでWindowsを操作する場合、この設定にしてください。

※以上の操作で切替器のOS設定は変更されます。これらの操作は一度設定すれば次回起動時から必要ありません。使用環境が変わった場合は再度変更してください。

キーボードマッピング表

Macキーボード	Windowsキーボード
左[Shift] or 右[Shift]	左[Shift] or 右[Shift]
左[Ctrl] or 右[Ctrl]	左[Ctrl] or 右[Ctrl]
⌘ (Mac command)	⊞ (Windows command)
左[Alt(option)] or 右[Alt(option)]	左[Alt] or 右[Alt]
F13	[Print Screen]
F14	[Scroll Lock]
F15	左[Ctrl]、[Win] or 右[Ctrl]、[Win]
=	[Application]
▲ Eject	左[Ctrl]、[4] or 右[Ctrl]、[4]
⏻ Mute	左[Ctrl]、[1] or 右[Ctrl]、[1]
⏮ V_DN	左[Ctrl]、[2] or 右[Ctrl]、[2]
⏭ V_UP	左[Ctrl]、[3] or 右[Ctrl]、[3]
Return	[Enter]
Delete	[Back Space]

4. 現在の設定情報を確認する

現在の各エミュレーションの有効/無効状況、KVMのOS設定状況などを確認できます。メモ帳やテキストを開いた状態にしてから下記手順を行ってください。

ホットキー	機能
[Ctrl] → [Ctrl] → [F4] → [Enter]	メモ帳やテキストに現在の各設定状況をリストアップします。

5. USBポートのリセット

USBマスポートが反応しなくなった場合、USBポートのリセットをすることで再認識させることができます。

ホットキー	機能
[Ctrl] → [Ctrl] → [F5] → [Enter]	USBポートのリセットを行います。

6. 全ての設定を初期設定に戻す

USB各エミュレーション設定やOS設定状況を全て工場出荷時の初期設定に戻します。

ホットキー	機能
[Ctrl] → [Ctrl] → [R] → [Enter]	工場出荷時の初期設定にリセットします。

10. トラブルシューティング

- Q1) 指紋認証機能付マウス、多機能マウスに対応していませんか？
A1) マウスポートはUSBバイパス構造になっているので基本的にパソコンで直接接続時に動作しているデバイスであれば全て動作します。ただし消費電力の高いデバイスについては動作しないことがありますのでご注意ください。
- Q2) ワンタッチボタン機能などを搭載したキーボードでワンタッチボタン機能が使用できません。
A2) ワンタッチボタン機能など、ドライバのインストールを要する機能についてはサポートしていません。
- Q3) キーボードが認識しない。（動作しない、切替操作もできない）
A3) 他のキーボードでも接続をお試しいただける場合はお試しください。また他のパソコンでも試せる場合はお試しください。特定のキーボード/パソコンでのみ発生する症状の場合、製品の相性問題の可能性があります。PS/2接続タイプのKVMを使用することで回避できることがあります。
- Q4) スプリッターケーブルを使用してKVMと接続し使用できますか？
A4) 本製品はスプリッターケーブルを使用した接続には対応していません。

免責

- 本製品の使用中に発生したデータやプログラムの消失についての補償はいたしかねます。
- 本製品のカバーを開けたり、分解したりしないでください。故障の原因となります。
- 本製品を水分や湿気の多い場所、直射日光のある場所、ホコリや油煙などの多い場所、車中や暖房器具のそばなどの高温となる場所に設置したり保管したりしないでください。

保証規定・保証書

- 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - (1) 保証書をご提示いただけない場合。
 - (2) 所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (3) 故障の原因が取扱以上の不注意による場合。
 - (4) 故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - (5) 天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
 - (6) 譲渡や中古販売、オークション販売などでご購入された場合。
- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておられません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じて弊社にはいかなる責任も負いかねます。
- 修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様の負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書

サンワサプライ株式会社

品番	SW-KVM2WHU		
シリアルナンバー			
お客様様	お名前		
	ご住所	〒 TEL	
販売店	販売店名・住所・TEL		
	担当者名		
保証期間	12ヶ月	お買い上げ年月日	年 月 日

※必要事項をご記入の上、大切に保管してください。

サンワサプライ株式会社

岡山サテライトセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL086-223-3311 FAX086-223-5123
 東京サテライトセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL03-5763-0011 FAX03-5763-0033
 札幌営業所 / 〒060-0909 札幌市北区北八条西4-1-1 パストラルビル4F TEL011-611-3450 FAX011-716-8990
 仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区植田1-6-37 宝栄ビル TEL022-257-4638 FAX022-257-4633
 名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区植田1-6-7 ガジャマビル TEL052-453-2031 FAX052-453-2033
 大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-4 新大阪八千代ビル TEL06-6395-6310 FAX06-6395-5315
 福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅前中央街8-20 博多相互ビル TEL092-471-6721 FAX092-471-8078